

## 南砺市地域少子化対策強化事業実施計画書

事業名	結婚力向上人材育成プロジェクト
事業の趣旨・目的	結婚を希望する独身男女に現状を認識させ、意識改革を促す。また、結婚力（結婚するための力）を向上させることによって成婚へと導く。
実施期間	平成26年7月1日 ～ 平成27年2月28日 (10回程度の講座を開催)
所要見込額	1,070,000円
地域の実情と課題	人口減少・少子化の進行は、一刻の予断も許さない状況となっている。 H21 厚労省が行った人口動態調査によると本市の婚姻率(3.6件)は、県内10市中最下位。30代前半の約半数が未婚という状況である。また、結婚への意識が弱い者も多く、独身者を取り巻く環境整備も必要である。
事業内容	<p>結婚に向けた情報提供等</p> <p>南砺市では、平成23年度から市が直接、結婚活動支援事業に乗り出している。結婚を希望する独身者に対して出会いの場を提供したり、市内各地域から独身者を支援する団体『なんとおせっ会』を組織して官民一体となった事業展開を行ってきた。この甲斐もあって同事業を通じた成婚カップルは、これまでに27組を数える。しかしながら成婚した者の多くは、元々結婚力を備えた者であり、結婚力不足の者はなかなか結婚に至れない状況にある。</p> <p>そこで未だ結婚できない者の結婚力を向上させ成婚へと導くため、アンケート調査や面談等により本人の適性を把握し、『婚活カルテ』の作成や、相談（診断）等を市で行い、その結婚カルテ等に基づき、本人の結婚力のスキルアップへと導くような講座等を随時開催し、成婚へ導くような先駆的な取組みを実施する。</p> <p>また、交際に至った者を対象として結婚に向けてのサポート（交際・結婚に対する助言、市営住宅の紹介、子育て支援の紹介、必要に応じて市役所担当課との仲介等）を行うため、結婚サポーター『なんとおせっ会』会員を対象として、独身者への上記結婚カルテ等に基づいた相談対応力を向上させる研修会を実施し、結婚に向けたきめ細かな取組みを実施する。</p>
事業の効果	<p>継続した人材育成（総合結婚力向上教育）によって自発的に出会いのチャンスを開く力を向上させることができる。さらには、交際を継続して結婚に至る能力を持たせる。</p> <p>独身者に対する結婚サポーターの対応力を向上させ地域・地区からの支援体制をより強化できる。効果測定についてはセミナー等開催毎にアンケート調査をとるものとし、参加者満足度7割以上を目指す。また、人口動態調査や国勢調査等も参考とする。</p>
都道府県との連携方法	結婚・妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援を実施するため、県と連携して意見交換や情報収集をしながら、より効果的な事業の実施方法について検討する。